



発信 No.2021-44
2021年11月12日
学校法人 大正大学

東北再生「私大ネット36」成果報告シンポジウム

～南三陸町の視点と学生の視点～『10年間の軌跡』オンライン開催

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）が事務担当校を務める東北再生「私大ネット36（さんりく）」（会長：松川聖業；学校法人智香寺学園理事長）は、2012年の発足から10年を迎える本年2021年度をもって活動を終了します。東日本大震災からの復興にあたり教育的視点からの支援活動を目的に、南三陸町をフィールドとして活動してきた10年間の活動の成果報告として、シンポジウムを開催いたします。

これまでの活動報告に加え、学びのフィールドである南三陸町からの視点、また参加してきた学生の視点から、東北再生「私大ネット36」が残してきた成果について、報告します。大学と地域が連携した継続的な教育活動の事例として、様々な現場で参考にしていただけることを願っています。



2013年度 春・南三陸スタディツアー の記録写真



2017年度 春・南三陸スタディツアー の記録写真

東北再生「私大ネット36」成果報告シンポジウム『10年間の軌跡』ポスター

■東北再生「私大ネット36（さんりく）」とは

東北再生「私大ネット36」は、大正大学が事務担当校を務める私立大学27校の連携活動団体です。宮城県南三陸町をフィールドとした学びのプログラム「南三陸スタディツアー」を実施しています。2012年9月からプレプログラムとして開始し、初期（2012～2014）は復興にむけたボランティア活動、中期（2015～2017）は復興に向かう人々に学び、現在（2018～）は学びの場としての南三陸（各大学の強み、町の資源を活かした学びと復興のまちづくりを考える）というように、その時点のまちの動きや人の活力を活動のベースに、大学ができる行動として共に関わり続けていくことで、将来を担う学生たちが人間力や新たな視点を身につける機会を設けています。



■開催概要

日 時：2021年12月18日（土）13時00分から15時30分まで
場 所：オンライン開催（Zoomウェビナー）
申込みURL：https://chikouken.org/topics/seminar_event/12758/
主 催：東北再生「私大ネット36」
会 長：松川聖業（学校法人智香寺学園理事長）
事務担当校：大正大学

■プログラム

＜開会挨拶＞ 大正大学 学長 高橋秀裕

＜第1部＞南三陸町と私大ネット36

- ・「私大ネット36」10年間の軌跡 大正大学 総合学修支援機構DAC 専任講師 斎藤知明
- ・南三陸町にとって「私大ネット36」とは何だったのか （一社）南三陸研修センター 浅野拓也氏

＜第2部＞コロナ禍と私大ネット36～2021年度スタディツアーレポート～

- ・2021年度南三陸スタディツアーアクション1活動報告
大正大学 地域構想研究所 研究員 山中昌幸
大正大学 渡邊照正さん（仏教学部4年）
こども教育宝仙大学 大森治弥さん（こども教育学部3年）
大正大学 谷垣慶仁さん（心理社会学部1年）
- ・2021年度南三陸スタディツアーアクション2活動報告
埼玉工業大学 キャリア支援センター 助教 藤田拓勤先生
埼玉工業大学 井上駿さん（工学部3年）
こども教育宝仙大学 矢吹瑠菜さん（こども教育学部2年）
埼玉工業大学 杉山偉菜さん（人間社会学部2年）
埼玉工業大学 楊直登さん（工学部1年）
- ・講評
こども教育宝仙大学 学長 太田誠一先生

＜第3部＞卒業生と私大ネット36

- ・卒業生にとって「私大ネット36」とは何だったのか
大正大学卒業生 星野由梨さん（表現学部卒）
埼玉工業大学卒業生 長岡恭一郎さん（工学部卒）
こども教育宝仙大学卒業生 保戸塚美結さん（こども教育学部卒）
(ファシリテーター：大正大学 専任講師 斎藤知明)

＜閉会挨拶＞

東北再生「私大ネット36」会長 学校法人智香寺学園 埼玉工業大学 理事長 松川聖業氏

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 総合政策・広報課 志村

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3068 E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp